

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度松原・下笠ダム防災操作運用検討業務
業 務 概 要	計画準備1式、ダム防災操作運用検討1式、ダム演算装置H-V関連検討1式、ダム管理試験結果の評価・資料作成1式、報告書作成1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川ダム統合管理事務所長 宮本 浩 福岡県久留米市高野1－2－2
契 約 年 月 日	令和 7年 2月12日
契 約 業 者 名	パシフィックコンサルタンツ（株）九州支社
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅中央街7－21
契 約 金 額	15,994,000円（税込み）
予 定 価 格	15,994,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	福岡県久留米市高野1丁目2番2号
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 7年 2月13日
履 行 期 間（至）	令和 7年10月20日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 : 令和6年度松原・下笠ダム防災操作運用検討業務
2. 履行場所 : 福岡県久留米市高野1丁目2番2号
3. 契約の相手方 : 住所:福岡市博多区博多駅中央街7番21号
会社名:パシフィックコンサルタンツ株式会社九州支社
電話:092-418-8020
4. 契約適用法令: 会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

筑後川水系の松原・下笠ダムは、全国的にも稀な直列配置されたシリーズダムの間に、大きな流域面積を持つ杖立川が流入するという特性を有しているが、それぞれのダムで洪水調節方式は固定されているため、洪水の降雨分布特性によっては、両ダムの洪水調節容量を有効活用できない恐れがある。

このため、本業務では、上記を踏まえたダム放流操作の最適化に向けて、検討を行うことを目的とする。

2) 業務の内容

- | | |
|--------------------------|-----|
| 1) 計画準備 | 1 式 |
| 2) 資料収集整理 | 1 式 |
| 3) 検討対象洪水波形の設定 | 1 式 |
| 4) ダム放流操作の最適化の検討 | 1 式 |
| 5) 緊急放流を含めたダム放流操作の最適化の検討 | 1 式 |
| 6) ダム演算装置H-V関連検討 | 1 式 |
| 7) ダム管理試験資料とりまとめ | 1 式 |
| 8) 報告書作成 | 1 式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低61者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー・工程表・その他」において、業務理解度、実施手順及び有益な代替案、重要事項の指摘において、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川ダム統合管理事務所 管理課長